

【別冊資料1】

## 竹田市の介護保険の現状について

(目次)

1	竹田市の高齢化の状況について	P1～3
2	介護保険給付費の実績	P4～5
3	施設系・居住系サービスの利用状況について	P6～7
4	市内の介護保険事業所の一覧	P8～10
5	2016年度以降で休止・廃止となったサービス	P11
6	介護保険料、要介護認定者数等について	P12
7	竹田市の通いの場について	P13～14
8	市が実施している介護人材対策について	P15～24
	事業所の求人状況について	P16～17
	【広報①】知っていますか？介護のお仕事	P18～19
	【広報②】介護に関する入門的研修について	P20～21
	【広報③】訪問介護員養成講座受講費用の助成について	P22
	【広報④】介護人材確保支援事業について	P23～24
10	その他	P25～29
	①介護サービス事業所等継続支援事業について	P25
	②介護ロボット導入支援事業について	P26
	③令和3年1月1日の住民基本台帳人口について	P27～29



# 竹田市の現状と未来

## 竹田市の概要

2021.3月末現在

総人口	20,694人
65歳以上人口	9,855人
高齢化率	47.62%
介護認定者数	1,960人
介護認定率	19.65%
2020年度死亡数	428人
2020年度出生数	94人

## 高齢者を支える人が不足



⚠️入院も施設にもなかなか入れない時代!

## 【2040年の竹田市の姿】

2010国勢調査 社入研推計人口

- ・人口は約13,500人 現在の約65%
- ・高齢化率（65歳以上）は50%超え
- ・後期高齢化率（75歳以上）は37.4%
- ・乳幼児は1学年約75人
- ・90歳以上は約1,700人 現在の1.4倍
- ・50歳代の人口は約4割弱まで減少

2018介護認定率（加重平均）%

介護度別	全国	大分県	竹田市
要支援1～2	5.2	4.5	3.4
要介護1～2	6.8	6.4	5.6
要介護3～5	6.3	5.7	4.9
合計	18.3	16.5	13.8

竹田市は元気な高齢者が多いまち

加重平均比較で全国平均より4.5%、県平均より2.7%介護度が低い社会や介護の担い手になる人の比率が全国や県平均より高いとも言えます。

竹田市の高齢者率 2020.1.1現在

65歳以上の高齢化率46.43% (全国市部10位、九州市部1位)

75歳以上の高齢化率27.46% (全国市部5位、九州市部1位)

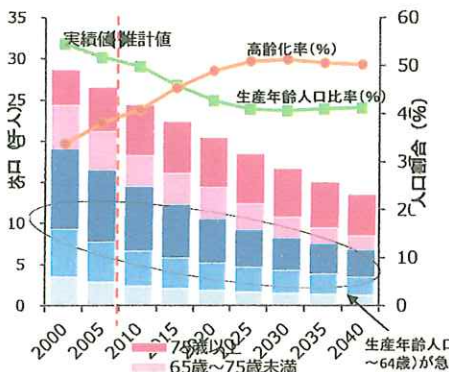
85歳以上の高齢化率12.03% (全国市部1位)

介護予防に力を入れつつも在宅で暮らしている体制づくりが求められています。

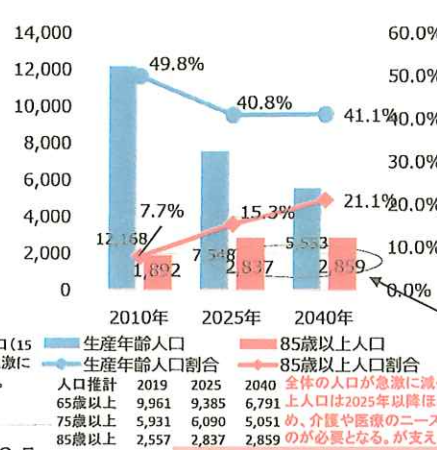
# 竹田市の現状

第7期介護保険事業計画より

## 将来人口の変化



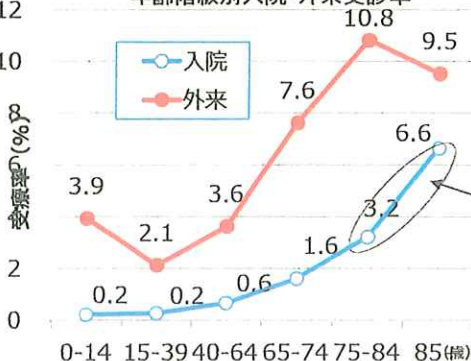
## 85歳以上の人口の変化



## 認知症高齢者の増加



## 年齢階級別入院・外来受診率



85歳以上になると一般的に介護や医療サービスのニーズが高まる。また、認知症のリスクも

竹田市では、すでに肩車式。今後65歳以上人口の変化は小さいが、85歳以上の高齢者は増加すると見込まれ、介護や医療のニーズの増大に対し、従事者、地域の労働者は激減、サービスの不足が予測されます(2025年がピークとの試算あり)。

ここ5年間で15の介護保険サービス事業所が休・廃止の届出を行っており、居宅(在宅)サービスを中心に縮小が進んでおり、サービス調整が困難になってきている。

## 全国や県内他市と高齢化の状況が異なっています。

都市部では急増する高齢者・要介護者への対応策を急がなければなりません。竹田市のような地理的条件が不利な地域は、高齢者・要介護者が減少しサービス利用者も減少するなかで、いかに介護サービスを継続的に提供できるかという真逆の課題が生じています。

### 「質問事項」

特別養護老人ホームを新設、増設し、待機者をなくすこと

### 「回答内容」

高齢者が全国に比べ20~30年進行しており、65歳以上人口の絶対数が減少に転じている本市においては、現在のところ特別養護老人ホームの新設については検討していません。

※生産年齢が急激に減少しており、施設を新設しても従事者の確保が困難です。

下線部の説明を詳細に

・今後65歳以上人口が減少していく見込みを、過去5年人口推移実績と2040年までの人口予測から説明します。

### 人口の推移（実績）

○過去の人口推移を表にしました。

基準日	人口	15歳未満の人口	15~64歳の人口	65歳以上の人口	高齢化率	75歳以上の人口	後期高齢化率
2005年（平成17年）4月	27,911	2,833	14,858	10,220	36.6%	5,382	19.3%
2015年（平成27年）4月	<b>23,546</b>	<b>2,104</b>	<b>11,383</b>	10,059	42.7%	<b>6,183</b>	26.3%
2016年（平成28年）4月	23,121	2,050	10,994	<b>10,077</b>	43.6%	6,136	26.5%
2017年（平成29年）4月	22,657	2,021	10,596	10,040	44.3%	6,081	26.8%
2018年（平成30年）4月	22,181	1,975	10,178	10,028	45.2%	6,015	27.1%
2019年（平成31年）4月	21,620	1,900	9,759	9,961	46.1%	5,931	27.4%
2020年（令和2年）4月	21,128	1,840	9,365	9,923	47.0%	5,815	<b>27.5%</b>
2021年（令和3年）4月	20,702	1,779	9,061	9,862	<b>47.6%</b>	5,625	27.2%

○前年からの減少率を表にしました。

基準日	人口	15歳未満の人口	15~64歳の人口	65歳以上の人口	75歳以上の人口
2016年（平成28年）4月	-1.8%	-2.6%	-3.4%	0.2%	-0.8%
2017年（平成29年）4月	-2.0%	-1.4%	-3.6%	-0.4%	-0.9%
2018年（平成30年）4月	-2.1%	-2.3%	-3.9%	-0.1%	-1.1%
2019年（平成31年）4月	-2.5%	-3.8%	-4.1%	-0.7%	-1.4%
2020年（令和2年）4月	-2.3%	-3.2%	-4.0%	-0.4%	-2.0%
2021年（令和3年）4月	-2.0%	-3.3%	-3.2%	-0.6%	<b>-3.3%</b>



↑  
全体平均を超えたところ

※15歳未満人口と15~64歳人口については、全体の人口減少率を上回るペースで減少

75歳以上人口も減少しているが、人口減少率よりは低い（2021年が違うが）。

65歳以上人口は、2017年から減少に転じているが減少率は低い。

※上記の2つの表から読み取れますが、高齢者数は減少に転じていますが、全体人口を上回る率で65歳未満人口が減少しているため、高齢化率は毎年上昇しています。

## 人口の推移（推計）

○介護保険事業計画に掲載している人口推計です。

基準日	人口	15歳未満 の人口	15～64歳 の人口	65歳以上 の人口	高齢化率	75歳以上 の人口	後期 高齢化率
2020年（令和2年）	20,346	1,880	8,660	9,806	48.2%	5,803	28.5%
2025年（令和7年）	18,358	1,649	7,406	9,303	50.7%	5,854	31.9%
2030年（令和12年）	16,469	1,458	6,514	8,497	51.6%	5,788	35.1%
2035年（令和17年）	14,743	1,280	5,890	7,573	51.4%	5,528	37.5%
2040年（令和22年）	13,092	1,118	5,187	6,787	51.8%	4,943	37.8%

○人口推計の減少率を表にしました。

基準日	人口	15歳未満 の人口	15～64歳 の人口	65歳以上 の人口	75歳以上 の人口	
2025年（令和7年）	-9.8%	-12.3%	-14.5%	-5.1%	0.9%	 ↑ 全体平均 を超えた ところ
2030年（令和12年）	-10.3%	-11.6%	-12.0%	-8.7%	-1.1%	
2035年（令和17年）	-10.5%	-12.2%	-9.6%	-10.9%	-4.5%	
2040年（令和22年）	-11.2%	-12.7%	-11.9%	-10.4%	-10.6%	

※高齢化率の上昇は緩やかになりますが、後期高齢者は割合が年々高くなります。

65歳以上人口は減少していますが、全体の人口減少率より減少率が少ないため、高齢化率は緩やかに上昇しています。2040年が高齢化率のピークです。団塊ジュニアが65歳になる年です。

2025年に一時的に75歳以上人口が0.9%増加しますが、これは竹田市の人口集中年代の70～74歳の方（団塊の世代）が75歳を迎えることによるものです。これ以降は人口は減少していきませんが、後期高齢者の割合が年々上昇していく見込みです。

また、社会の支え手である生産年齢人口（15～64歳人口）が20年間で3,500人ほど減少が見込まれるのに対して、75歳以上の高齢者はそこまで減少しないので介護ニーズ等はあまり減少しないと考えられます。したがって、事業所が介護人材を確保するのが、今でも厳しいのに、これまで以上に困難になっていきます。

### ●注意事項

人口推移の実績は、住民台帳登録人口を基に作成していますが、人口推移の推計は国勢調査を基に作成されています。国勢調査人口の方が実態を把握した数値であり、地方交付税等の人口の基礎数値は国勢調査を基本にしています。

## 介護保険給付費の実績

※計画値100%超を色塗り

※達成率は計画値=実績値の場合100.0%

(単位:円)

区分	第7期実績値			第7期 実績値	第7期 計画値	計画値 達成率	前年度 比較
	2020年度 R2年度	2019年度 R元年度	2018年度 H30年度				
(1) 居宅サービス	914,500,227	878,342,715	857,342,828	2,650,185,770	2,654,711,000	99.8%	104.1%
訪問介護	159,609,324	162,197,247	148,240,716	470,047,287	499,632,000	94.1%	98.4%
訪問入浴介護	10,705,233	9,120,035	5,823,950	25,649,218	25,784,000	99.5%	117.4%
訪問看護	50,624,500	44,220,763	39,166,398	134,011,661	140,587,000	95.3%	114.5%
訪問リハビリテーション	21,576,620	21,974,893	18,993,371	62,544,884	29,701,000	210.6%	98.2%
居宅療養管理指導	4,929,005	4,226,144	3,110,499	12,265,648	9,364,000	131.0%	116.6%
通所介護	276,313,750	251,838,662	253,649,590	781,802,002	678,990,000	115.1%	109.7%
通所リハビリテーション	142,838,923	148,467,781	165,118,921	456,425,625	528,434,000	86.4%	96.2%
短期入所生活介護	118,338,527	122,551,327	122,587,878	363,477,732	342,997,000	106.0%	96.6%
短期入所生活介護(老健)	16,338,348	19,403,290	17,104,405	52,846,043	56,321,000	93.8%	84.2%
短期入所生活介護(病院等)	1,050,948	532,503	0	1,583,451	0	#DIV/0!	197.4%
福祉用具貸与	47,984,611	40,799,663	38,883,240	127,667,514	115,404,000	110.6%	117.6%
特定福祉用具購入費	3,472,625	2,629,602	1,828,952	7,931,179	8,490,000	93.4%	132.1%
住宅改修	9,188,505	6,725,819	5,880,399	21,794,723	26,574,000	82.0%	136.6%
特定入所者生活介護	51,529,308	43,654,986	36,954,509	132,138,803	192,433,000	68.7%	118.0%
(2) 地域密着型サービス	502,698,552	480,367,405	479,830,171	1,462,896,128	1,566,845,000	93.4%	104.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6,094,193	3,261,321	0	9,355,514	0	#DIV/0!	186.9%
認知症対応型通所介護	6,517,692	4,920,570	2,834,226	14,272,488	51,294,000	27.8%	132.5%
小規模多機能型居宅介護	1,175,643	3,786,807	21,520,272	26,482,722	87,471,000	30.3%	31.0%
認知症対応型共同生活介護	158,897,709	150,131,357	158,758,238	467,787,304	553,958,000	84.4%	105.8%
夜間対応型訪問介護	3,673,053	2,522,457	1,201,833	7,397,343	8,353,000	88.6%	145.6%
地域密着型特定施設入所者生活介護	36,322,510	36,957,744	36,850,118	110,130,372	121,898,000	90.3%	98.3%
地域密着型老人福祉施設入所者生活介護	248,449,231	242,569,451	245,122,965	736,141,647	710,099,000	103.7%	102.4%
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
地域密着型通所介護	41,568,521	36,217,698	13,542,519	91,328,738	33,772,000	270.4%	114.8%
(3) 居宅支援介護	113,520,331	108,154,386	107,292,536	328,967,253	322,527,000	102.0%	105.0%
(4) 施設サービス	1,197,498,878	1,186,127,844	1,134,727,382	3,518,354,104	3,522,394,000	99.9%	101.0%
介護老人福祉施設	525,884,904	514,864,998	498,190,345	1,538,940,247	1,449,915,000	106.1%	102.1%
介護老人保健施設	545,483,683	552,073,343	524,750,569	1,622,307,595	1,518,163,000	106.9%	98.8%
介護療養型医療施設	13,214,214	116,587,567	111,786,468	241,588,249	297,830,000	81.1%	11.3%
介護医療院	112,916,077	2,601,936	0	115,518,013	256,486,000	45.0%	4339.7%
介護給付費計	2,728,217,988	2,652,992,350	2,579,192,917	7,960,403,255	8,066,477,000	98.7%	102.8%
(1) 介護予防サービス	93,986,858	87,026,983	68,897,239	249,911,080	365,057,000	68.5%	108.0%
介護予防訪問入浴介護	539,370	795,087	108,918	1,443,375	1,145,000	126.1%	67.8%
介護予防訪問看護	11,202,303	11,257,493	7,535,482	29,995,278	31,117,000	96.4%	99.5%
介護予防訪問リハビリテーション	5,245,441	3,609,396	1,817,955	10,672,792	9,558,000	111.7%	145.3%
介護予防居宅療養管理指導	160,902	186,480	132,048	479,430	3,368,000	14.2%	86.3%
介護予防通所リハビリテーション	54,492,149	51,515,025	41,111,411	147,118,585	249,558,000	59.0%	105.8%
介護予防短期入所生活介護	2,990,155	2,576,878	2,597,687	8,164,720	8,417,000	97.0%	116.0%
介護予防短期入所生活介護(老健)	218,223	281,619	307,269	807,111	2,645,000	30.5%	77.5%
介護予防短期入所生活介護(病院等)	0	0	0	0	2,849,000	0.0%	#DIV/0!
介護予防福祉用具貸与	7,842,670	6,459,101	5,766,925	20,068,696	17,532,000	114.5%	121.4%
介護予防特定福祉用具購入費	1,873,559	1,603,479	1,132,855	4,609,893	3,567,000	129.2%	116.8%
介護予防住宅改修	6,390,193	5,660,462	4,624,941	16,675,596	20,547,000	81.2%	112.9%
介護予防特定入所者生活介護	3,031,893	3,081,963	3,761,748	9,875,604	14,754,000	66.9%	98.4%
(2) 介護予防地域密着型サービス	44,631	651,762	5,319,135	6,015,528	31,203,000	19.3%	6.8%
介護予防認知症対応型通所介護	44,631	335,007	352,197	731,835	492,000	148.7%	13.3%
介護予防小規模多機能型居宅介護	0	221,076	4,063,680	4,284,756	19,783,000	21.7%	0.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	0	95,679	903,258	998,937	10,928,000	9.1%	0.0%
介護予防地域密着型通所介護	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
(3) 介護予防支援	13,330,690	12,635,419	10,914,828	36,880,937	42,316,000	87.2%	105.5%
予防給付費計	107,362,179	100,314,164	85,131,202	292,807,545	438,576,000	66.8%	107.0%
総合計	2,835,580,167	2,753,306,514	2,664,324,119	8,253,210,800	8,505,053,000	97.0%	103.0%

【コメント】

□全体費用の実績値は計画値の97.0%

介護給付費は計画値の98.7% 予防給付費は計画値の66.8%

居宅サービスは計画値の99.8% 介護予防サービスは計画値の68.5%

地域密着型サービスは計画値の9% 介護予防地域密着型サービスは計画値の19.3%

居宅支援介護は計画値の102.0% 介護予防居宅支援介護は計画値の87.2%

施設サービスは計画値の99.9%

□前年比較 2019.10報酬改定の影響（2019年度は5か月、2020年度は12か月）はあるが、認定者数も13人の増全体で103.0%（前年度103.3%） 82,273,653円の増

施設サービス101.0% 11,371,034円増 増加分の13.8%を占めている。

訪問介護109.7% 24,475,088円増 増加分の29.7%を占める。

認知症対応型共同生活介護105.8%（2020.9～定員1増） 8,766,352円 増加分の10.7%を占める。

●これ以外に、訪問看護、福祉用具貸与、特定福祉用具購入費、住宅改修の増加が目立つ。

※この給付費には、審査支払手数料、特定入所者介護サービス費及び高額介護サービス費等が含まれていない。

この中でも高額介護サービス費等の額が増加している。施設利用が増えている影響と思われる。

■給付費に占める施設系・居住系サービスの割合が高く介護予防サービスの利用が低調

・施設系・居住系サービスで給付費全体2/3となっており、施設サービスの利用ニーズが非常に高い。

この傾向は合併時から変わらない。

介護予防サービスが低調なのは、事業所が人手不足を理由により事業所の縮小・廃止を行った影響で要支援者のサービスの受入が少なくなってきたこともある。

◇地域の問題点

住み慣れた自宅で生活を継続したくても、車を運転できなくなると移動が困難になり、公共交通機関も少ないなかで生活の継続が困難になる。そのため、施設入所の割合が高くなる。

比較的軽度の方も、このような理由で有料老人ホームなどに入所している。大分市などの有料老人ホームなどに入所している方が多く、住所地特例者数もここ3年で20名程度増加している。

（住所地特例被保険者数：2017年度末 53人→2020年度末 72人）

◆実績値に占める施設系・居住系サービスの割合

定義上の施設系サービス 51.5%

定義+特定施設入所者生活介護+認知症対応型共同生活介護+ショートステイ 65.5%

【参考】第5期（2012年度）から5,500円で据え置居宅支援 4.4%

介護保険料基準額（月額） 住宅・用具購入 0.6%

第7期：5,500円→第8期：5,500円 居宅サービス（広義） 43.4%

介護給付費準備基金残高 居宅サービス（狭義） 29.5%

令和2年度末：723,835,245円 【参考】令和2年度保険料（現年度）決算額538,697,600円

要介護（要支援）認定者数 （単位：人）

	認定者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
R3.3.31	1,960	188	263	432	372	277	251	177
R2.3.31	1,947	170	280	427	378	246	260	186
前年増減	13	18	△17	5	△6	31	△9	△9

# 介護保険 施設系サービス+居住系サービス+有料老人ホーム事業者一覧

基準日：2021.3.31

## 施設系サービス①（施設サービス）

サービス種類	申請（開設）者の名称	事業所名称	定員	地区
介護老人福祉施設	社会福祉法人偕俸社	特別養護老人ホーム悠々居	84	岡本
介護老人福祉施設	社会福祉法人豊和会	特別養護老人ホーム久住荘	50	久住
介護老人福祉施設	社会福祉法人孝寿福祉会	特別養護老人ホーム美晴が丘	36	長湯
介護老人保健施設	医療法人雄仁会	老人保健施設岡の苑	68	竹田
介護老人保健施設	社会医療法人社団大久保病院	ヴァル・ド・グラスくじゅう	85	都野
介護医療院	社会医療法人社団大久保病院	大久保病院介護医療院	30	都野
※要介護の方が対象。ただし、介護老人福祉施設は要介護3以上の方が対象			353	

※大久保病院介護医療院は、2021.4.1から定員46

## 施設系サービス②（地域密着型サービス）

サービス種類	申請（開設）者の名称	事業所名称	定員	地区
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	社会福祉法人雄仁会	特別養護老人ホームこころの郷	29	豊岡
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	社会福祉法人孝寿福祉会	介護老人福祉施設萩の苑	20	萩
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	社会福祉法人孝寿福祉会	介護老人福祉施設萩の苑 従来型	9	萩
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	社会福祉法人孝寿福祉会	特別養護老人ホーム美晴が丘（ユニット型）	18	長湯
※要介護3以上の方が対象			76	

## 居住系サービス①（地域密着型認知症対応型共同生活介護）

サービス種類	申請（開設）者の名称	事業所名称	定員	地区
認知症対応型共同生活介護	特定非営利活動法人しらゆり	グループホームしらゆり竹田	9	竹田
認知症対応型共同生活介護	医療法人雄仁会	グループホーム和の郷	9	豊岡
認知症対応型共同生活介護	大分部品株式会社	グループホーム湧水の郷	9	菅生
認知症対応型共同生活介護	特定非営利活動法人しらゆり	グループホームしらゆり萩	9	柏原
認知症対応型共同生活介護	社会医療法人社団大久保病院	グループホームくたみのもり	18	都野
※要支援1の方は利用できない。要支援2以上の方が対象			54	

## 居住系サービス②（地域密着型特定施設入居者生活介護）

サービス種類	申請（開設）者の名称	事業所名称	定員	地区
地域密着型特定施設入居者生活介護	医療法人健伸会	ケアホーム五つの実	20	豊岡

※要介護の方が対象。介護付き有料老人ホーム

## 有料老人ホーム

サービス種類	申請（開設）者の名称	事業所名称	定員	地区
住宅型有料老人ホーム	医療法人雄仁会	有料老人ホーム木もれ陽	46	竹田
住宅型有料老人ホーム	株式会社ローケン	ライフホーム野の花	45	豊岡
住宅型有料老人ホーム	株式会社千の和美	有料老人ホーム長湯ぼっかぼかの家	29	長湯
サービス付き高齢者向け住宅	社会福祉法人孝寿福祉会	美空の家	9	長湯
※認定を受けていなくても利用可能だが			129	

介護保険サービス 計 632

●市内にある介護保険の施設・居住系事業所の一覧です。  
定数は632名となっています。2021年3月末で1,960名の方が認定を受けていますので充足率からみれば32.2%ですが、要支援では入居できなかったり、要介護3以上の認定が必要な施設もあります。

認定者数（要介護・要支援）	充足率
認定者数（要介護・要支援）	1,960 32.2%
要介護認定者数（1～5）	1,509 41.9%
要介護認定者数（3～5）	705 89.6%
	→ 99.9%

要介護3以上の認定でみれば89.6%の充足率です。

(介護サービス計632名+住所地特例72名) ÷ 要介護認定者数(3～5)

計算上ではほとんどの方が施設サービスを利用できていることになります。

住所地特例で市外の介護保険施設を利用されている方も72名

おり、こちらを充足率に含めると99.9%になります。

4/1増床の16床を含めると102.1%となります。



【結論】

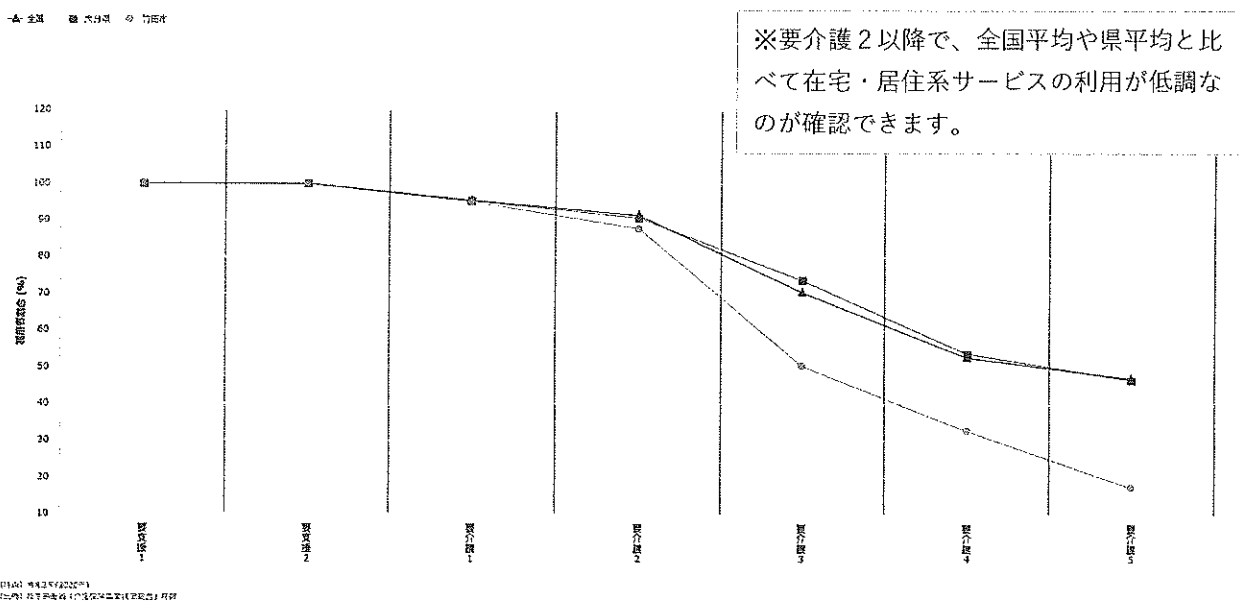
以上のことから、市としてはある程度の施設は充足されていると考えます。今後は自宅での暮らしが難しくなる介護度の重症化を防ぐ取組みが必要です。介護予防事業の充実や、在宅介護サービスの充実・維持が必要ですが、こちらも地域の担い手や事業所の人手不足が深刻な状況です。

竹田市の場合は、全国と高齢化の流れが異なりますので、施設を新設・増設するより今ある施設をどこまで維持できるのかの方が重要な課題になっています。

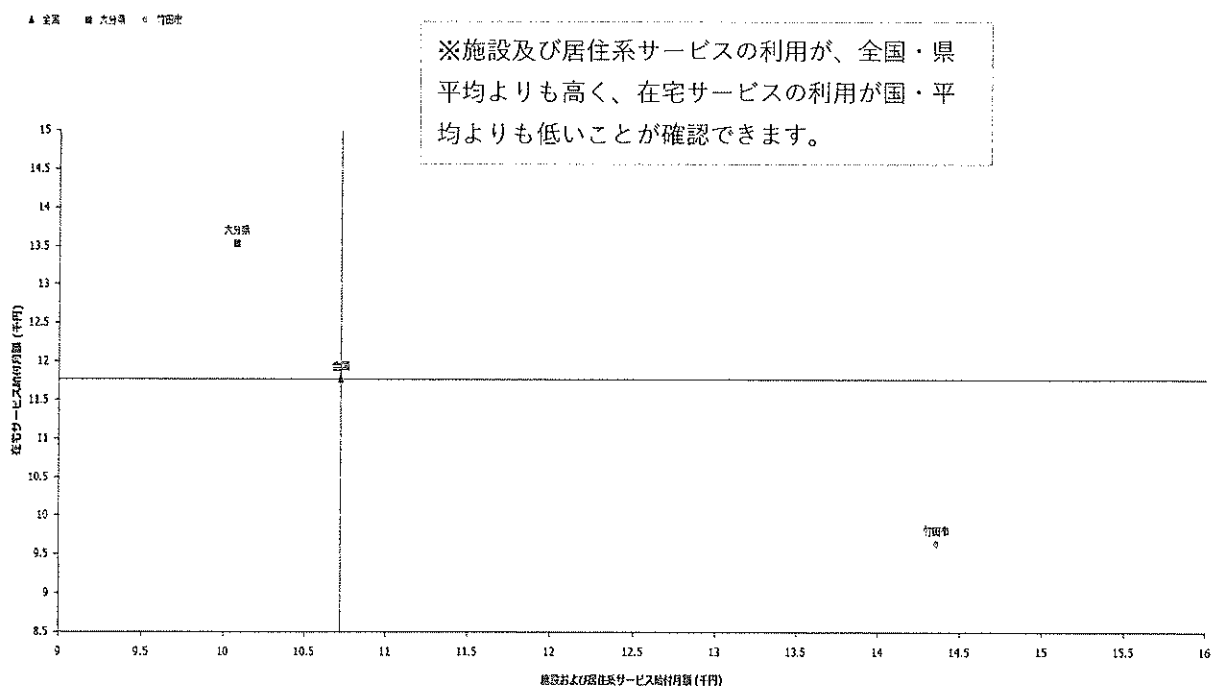
介護保険外 居住系の高齢者福祉施設

サービス種類	申請（開設）者の名称	事業所名称	定員	地区
養護老人ホーム	社会福祉法人博愛会	養護老人ホーム久住高原南山荘	60	都野
荻生活支援ハウス	竹田市	竹田市生活支援ハウス	12	荻
高齢者生活支援ホーム	竹田市	竹田市高齢者生活支援ホーム	9	岡本
			81	

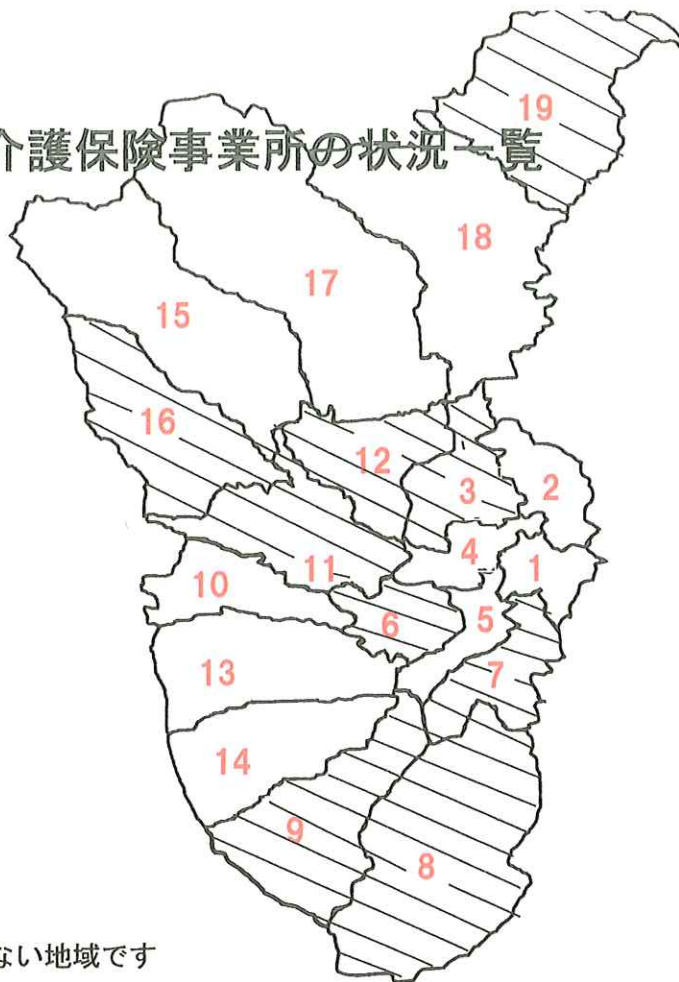
在宅・居住系サービス利用割合



第1号被保険者1人あたり給付月額 (在宅サービス・施設および居住系サービス)



## V 市内の介護保険事業所の状況一覧



※  は事業所がない地域です

※地区人口の基準日：2021. 3. 31

居宅	施設系 居住系	指定 居宅	地区 No.	地区	総計	高齢化率	順位	後期 高齢化率	順位
★	●	▲	1	竹田	1,977	48.4%	11	26.9%	12
★	●	▲	2	岡本	653	57.4%	6	36.1%	4
			3	明治	571	58.7%	5	34.5%	6
★	●	▲	4	豊岡	2,184	38.8%	18	22.4%	17
★		▲	5	玉来	2,051	42.0%	17	21.9%	18
			6	松本	1,197	34.3%	19	18.5%	19
			7	入田	537	60.1%	4	35.9%	5
			8	姫岳	427	64.2%	1	37.9%	3
			9	宮砥	474	62.9%	3	40.1%	1
★	●		10	菅生	684	45.9%	12	25.7%	14
			11	宮城	647	63.7%	2	39.3%	2
			12	城原	798	56.5%	7	34.2%	7
竹田地域					12,200	48.0%	—	27.6%	—
★	●	▲	13	荻	1,975	43.6%	16	23.2%	16
★	●		14	柏原	746	54.0%	9	30.8%	9
荻地域					2,721	46.5%	—	25.3%	—
★	●	▲	15	久住	1,315	45.70%	14	27.3%	11
			16	白丹	811	49.1%	10	29.5%	10
★	●	▲	17	都野	1,566	45.66%	15	24.8%	15
久住地域					3,692	46.4%	—	26.7%	—
★	●	▲	18	長湯	1,462	45.8%	13	26.5%	13
			19	下竹田	619	56.4%	8	31.8%	8
直入地域					2,081	48.9%	—	28.1%	—
全体					20,694	47.6%	—	27.2%	—

※★、●、▲がないところが事業所がない地区です。

# 竹田市の介護保険事業所一覧

地図No	地区名	居宅サービス		施設系・居住系サービス		指定居宅介護支援事業所 指定介護予防支援事業所
		事業名	事業所名	事業名	事業所名	
1	竹田	訪問介護	岡の苑訪問介護ステーション	介護老人保健施設	介護老人保健施設岡の苑	岡の苑居宅介護支援事業所
		訪問リハビリテーション	岡の苑訪問リハビリステーション	認知症対応型共同生活介護	グループホームしらゆり竹田	たけたねっとケアプランセンター
		訪問リハビリテーション	たけた訪問リハビリステーション (備前会みえ病院サテライト事業所)	住宅型有料老人ホーム	有料老人ホーム木もれ陽	
		地域密着型通所介護	共生型通所介護みんなのいえカラフル			
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	介護老人保健施設岡の苑			
2	岡本	訪問介護	悠々居ヘルパーステーション	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム悠々居	悠々居ケアプランセンター
		通所介護	悠々居デイサービスセンター (共生型生活介護)			
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	悠々居ショートステイ			
		訪問介護	医療生協竹田ヘルパーステーション	地域密着型特定入居者生活介護	ケアホーム五つの実	医療生協竹田介護サービスセンター
		訪問介護	野の花ヘルパーステーション	認知症対応型共同生活介護	グループホーム和の郷	ケアプランセンターみはら
4	豊岡	地域密着型通所介護	デイサービス五つの実	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	特別養護老人ホームこころの郷	竹田市地域包括支援センター
		通所介護	デイサービスセンター野の花	住宅型有料老人ホーム	ライフホーム野の花	
		通所リハビリテーション	大分県医療生活協同組合竹田診療所			
		通所リハビリテーション	みはらクリニック			
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	特別養護老人ホームこころの郷			
5	玉来	短期入所生活介護・短期入所療養介護	ケアホーム五つの実			
		訪問介護	訪問介護事業所ひばり			竹田市介護保険ケアプランセンター
		訪問介護	ヘルパーステーション竹田			
10	菅生	訪問看護ステーション	竹田市医師会立竹田訪問看護ステーション			
		訪問介護	訪問介護事業所ひまわり竹田	認知症対応型共同生活介護	グループホーム湧水の郷	
		認知症対応型通所介護	グループホーム湧水の郷			

# 竹田市の介護保険事業所一覧

地図No	地区名	居宅サービス		施設系・居住系サービス		指定居宅介護 指定介護予防 支援事業所
		事業名	事業所名	事業名	事業所名	
13	荻	地域密着型通所介護	荻町デイサービスセンター	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	特別養護老人ホーム荻の苑	ケアマネーションシナモン
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	特別養護老人ホーム荻の苑			
14	柏原	認知症対応型通所介護	グループホームしらゆり菰通所介護	認知症対応型共同生活介護	グループホームしらゆり菰	
15	久住	通所介護	久住デイサービスセンター	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム久住荘	介護保険サービスセンター久住
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	久住荘ショートステイサービス			
		訪問介護	久住高原ホームヘルプセンター	認知症対応型共同生活介護	グループホームくたみのもり	久住高原居宅介護支援センター
10 17	都野	訪問リハビリテーション	大久保病院訪問リハビリテーション	介護老人保健施設	ヴァル・ド・グラスくじゅう	
		訪問看護ステーション	くじゅう訪問看護ステーション	介護医療院	大久保病院介護医療院	
		通所リハビリテーション	ヴァル・ド・グラスくじゅう			
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	ヴァル・ド・グラスくじゅう			
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	大久保病院介護医療院			
		夜間対応型訪問介護	大久保病院夜間介護センター			
		認知症対応型通所介護	くたみのもりデイサービスセンター			
18	長湯	通所介護	デイサービスセンター長湯ぼつかばかの家	介護老人福祉施設	(一部は地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護) 特別養護老人ホーム美晴が丘	居宅介護支援事業所千の和美
		通所介護	長湯憩の家デイサービスセンター	住宅型有料老人ホーム	有料老人ホーム長湯ぼつかばかの家	長湯温泉居宅介護支援センター
		通所リハビリテーション	わくわくデイケア			
		短期入所生活介護・短期入所療養介護	特別養護老人ホーム美晴が丘			

【一部抜粋】

2016年度以降で休止・廃止となったサービス

介護保険サービス 15事業所

運営法人名	事業所名	サービス区分		休廃止日
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	直入町デイサービスセンター	通所介護（デイサービス）	在宅系	2016/3/31
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	竹田市介護保険サービスセンター	通所介護（デイサービス）	在宅系	2016/3/31
特定非営利法人夢苞	夢苞訪問介護事業所	訪問介護（ホームヘルプ）	在宅系	2016/8/31
大分部品株式会社	ひまわり竹田居宅介護支援事業所	居宅介護支援	在宅系	2016/9/1
社会医療法人社団大久保病院	くたみのもりデイサービスセンター	（介護予防）認知症対応型通所介護	在宅系	2016/9/20
社会福祉法人孝寿福祉会	居宅介護支援センター美晴が丘	居宅介護支援	指定居宅	2016/9/30
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	竹田市社会福祉協議会訪問入浴	訪問入浴介護	在宅系	2017/3/31
社会福祉法人孝寿福祉会	デイサービスセンター美晴が丘	通所介護（デイサービス）	在宅系	2017/3/31
社会福祉法人孝寿福祉会	ホームヘルパーステーション美晴が丘	訪問介護（ホームヘルプ）	在宅系	2017/3/31
医療法人雄仁会	老人保健施設隣の苑通所リハビリテーション	通所リハビリテーション介護（デイケア）	在宅系	2017/6/30
有限会社セブティ企画	ホームヘルパーステーションあんしん介護	訪問介護（ホームヘルプ）	在宅系	2018/3/31
社会福祉法人借俸社	「悠々居」グループホーム	（介護予防）認知症対応型共同生活介護	居住系	2018/11/1
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	荻町介護保険サービスセンター	通所介護（デイサービス）	在宅系	2019/3/31
社会医療法人社団大久保病院	くたみたきのう館	小規模多機能型居宅介護	在宅系	2019/3/31
株式会社ローケン	居宅介護支援センター野の花	居宅介護支援	指定居宅	2019/7/1

介護予防・生活支援サービス事業 13事業所

運営法人名	事業所名	サービス区分		休廃止日
特定非営利法人夢苞	夢苞訪問介護事業所	訪問介護相当	在宅系	2016/8/31
特定非営利法人夢苞	夢苞訪問介護事業所	訪問型サービスA（緩和）	在宅系	2016/8/31
社会福祉法人豊和会	久住デイサービスセンター	訪問型サービスA（緩和）	在宅系	2017/4/1
株式会社ローケン	野の花ヘルパーステーション	訪問介護相当	在宅系	2017/7/31
株式会社ローケン	デイサービスセンター野の花	通所介護相当	在宅系	2017/7/31
有限会社セブティ企画	ホームヘルパーステーションあんしん介護	訪問介護相当	在宅系	2018/3/31
有限会社セブティ企画	ホームヘルパーステーションあんしん介護	訪問型サービスA（緩和）	在宅系	2018/3/31
社会福祉法人借俸社	悠々居ヘルパーステーション	訪問介護相当	在宅系	2018/4/1
株式会社千の和美	デイサービスセンター長湯ぼっかぼかの家	通所介護相当	在宅系	2018/4/1
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	しゃんとこクラブ竹田	通所型サービスA（緩和）	在宅系	2019/3/31
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	しゃんとこクラブ荻	通所型サービスA（緩和）	在宅系	2019/3/31
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	しゃんとこクラブ直入	通所型サービスA（緩和）	在宅系	2019/3/31
社会福祉法人竹田市社会福祉協議会	荻町介護保険サービスセンター	通所介護相当	在宅系	2019/3/31

このように、ここ数年で在宅サービス事業所の廃止・休止が急激に増加しています。理由として、事業所の深刻な人手不足に加えて、2015年の介護報酬の見直しの影響があるものと思われます。介護職員の処遇改善のプラス要素もありましたが、全体が過去最大のマイナス改定となれば事業所としては、経費を削減せざるを得ないところもあり、そのことが人手不足にさらに拍車を掛けた一因でもあります。

要介護1以下の認定者が利用できるサービスが少なくなってきており、今ある事業所をどこまで維持できるかが課題です。あわせて、要介護状態（虚弱状態を含む）にならない対策、介護予防、認知症予防対策の更なる充実が必要となっています。

○在宅系サービスの利用調整が難しい状況です。

居宅介護支援事業所が決まらない。すぐに契約ができない。

デイサービスを利用したいが要介護優先（事業所が対応できない） 送迎の関係で希望どおりいかない。

訪問介護を利用したいが、事業所の調整は難しい などの課題を抱えています。

【参考】2015年4月の介護報酬改定※過去最大規模のマイナス改定

介護職員処遇改善加算部分	+1.65%
中・重度の対応など各種加算部分	+0.56%
基本報酬部分	△4.48%
全 体	△2.27%

# 介護保険料（65歳以上の人）について

2015年4月から一部実施している、第1号被保険者保険料軽減強化対策が、2019年10月の消費税率10%への引上げに合わせて、更に強化されました。対象は所得段階の第1段階から第3段階までの方（世帯全員が住民税非課税の方）です。

【所得段階別の第1号被保険者数】(2020年4月1日)

第1号被保険者の所得段階別保険料を以下のとおりです。今回の軽減対象となっている第3段階までの被保険者は全体の約47%です。保険料が軽減されている被保険者が多いため基準額の保険料は、月額5,500円ですが加重平均の保険料は月額4,493円ほどになります。

所得段階	対象者	保険料率			保険料(円)			2020.4.1現在	2020.4.1現在	軽減対象 46.8%
		2018年度	2019年度	2020年度 2021年度	2018年度	2019年度	2020年度	所得段階別 被保険者数	所得段階別 被保険者割合	
					年額	年額	2021年度 年額			
第1段階	●生活保護を受けている人 ●世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受けている人または前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	基準額 ×0.45	基準額 ×0.375	基準額 ×0.3	29,700	24,700	19,800	2,454	24.6%	
第2段階	●世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円超120万円以下の人	基準額 ×0.75	基準額 ×0.625	基準額 ×0.5	49,500	41,200	33,000	1,251	12.6%	
第3段階	●世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円超の人	基準額 ×0.75	基準額 ×0.725	基準額 ×0.7	49,500	47,800	46,200	958	9.6%	
第4段階	●世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	基準額 ×0.9			59,400			1,199	12.0%	
第5段階	●世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超えている人	基準額			66,000			1,217	12.2%	
第6段階	●本人が住民税課税で前年の合計所得金額が120万円未満の人	基準額 ×1.2			79,200			1,304	13.1%	
第7段階	●本人が住民税課税で前年の合計所得金額が120万円以上200(210)万円未満の人 ※( )は2021年度	基準額 ×1.3			85,800			933	9.4%	
第8段階	●本人が住民税課税で前年の合計所得金額が200(210)万円以上300(320)万円未満の人 ※( )は2021年度	基準額 ×1.5			99,000			355	3.6%	
第9段階	●本人が住民税課税で前年の合計所得金額が300(320)万円以上の人 ※( )は2021年度	基準額 ×1.7			112,200			297	3.0%	
							9,968	100.0%		

第1号被保険者数

増減率 (%)

(単位: 人)

人口は473人の減少	▲ 2.2
第1号被保険者数は全体で81人の減少	▲ 0.8
65歳以上75歳未満の被保険者は123人の増加	3.0
75歳以上85歳未満の被保険者は244人の減少	▲ 7.5
85歳以上の被保険者は40人の増加	1.5

		令和3年3月31日	令和2年3月31日	増減
竹田市の人口		20,694	21,167	▲ 473
第1号 被保険者数	65歳以上75歳未満	4,210	4,087	123
	75歳以上85歳未満	3,003	3,247	▲ 244
	85歳以上	2,674	2,634	40
	(再掲) 外国人被保険者	3	4	▲ 1
	(再掲) 住所地特例被保険者	72	68	4
計		9,887(47.8%)	9,968(47.1%)	▲ 81

要介護（要支援）認定者数の推移

要介護（要支援）認定者数は、令和3年3月末時点では1,960人で令和2年3月末に比較し13人の増加となった。

85歳以上の認定者数は全体の72%を占め、「要支援1～要介護1」の比較的軽度な認定者は全体の45%を占めている。

認定率 (%)

○要介護・要支援 認定者数 (令和3年3月末現在、カッコは前年比)

19.7 (19.4)

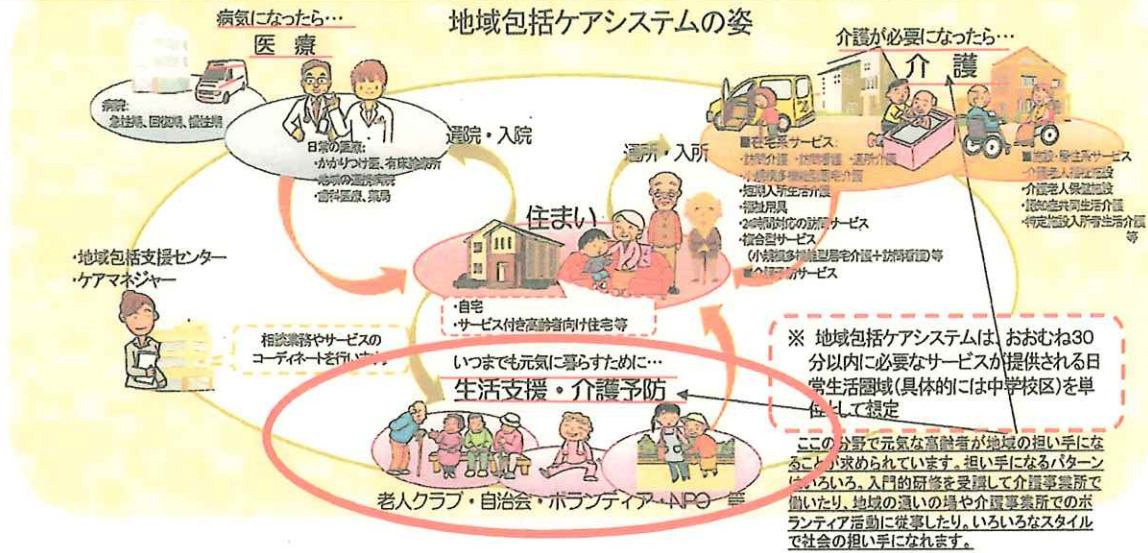
(単位: 人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	構成比
第1号被保険者	187 (18)	262 (▲17)	429 (5)	366 (▲10)	275 (32)	248 (▲11)	176 (▲7)	1,943 (10)	99.1%
65歳以上75歳未満	19 (2)	27 (0)	24 (0)	22 (▲3)	19 (6)	13 (0)	12 (3)	136 (8)	6.9%
75歳以上85歳未満	49 (▲11)	68 (2)	97 (▲4)	73 (▲14)	38 (▲5)	43 (▲5)	31 (▲7)	399 (▲44)	20.4%
85歳以上	119 (27)	167 (▲19)	308 (9)	271 (7)	218 (31)	192 (▲6)	133 (▲3)	1,408 (46)	71.8%
第2号被保険者	1 (0)	1 (0)	3 (0)	6 (4)	2 (▲1)	3 (2)	1 (▲2)	17 (3)	0.9%
総 数	188 (18)	263 (▲17)	432 (5)	372 (▲6)	277 (31)	251 (▲9)	177 (▲9)	1,960 (13)	100.0%
構 成 比	9.6%	13.4%	22.0%	19.0%	14.1%	12.8%	9.0%	100.0%	

# 地域包括ケアシステムの構築について

厚生労働省資料

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。**



地域の「通いの場」の住民どうしの協力で、元気な高齢者は支え手となって「通いの場」を立ち上げよう。

### 通いの場はなんでもOK

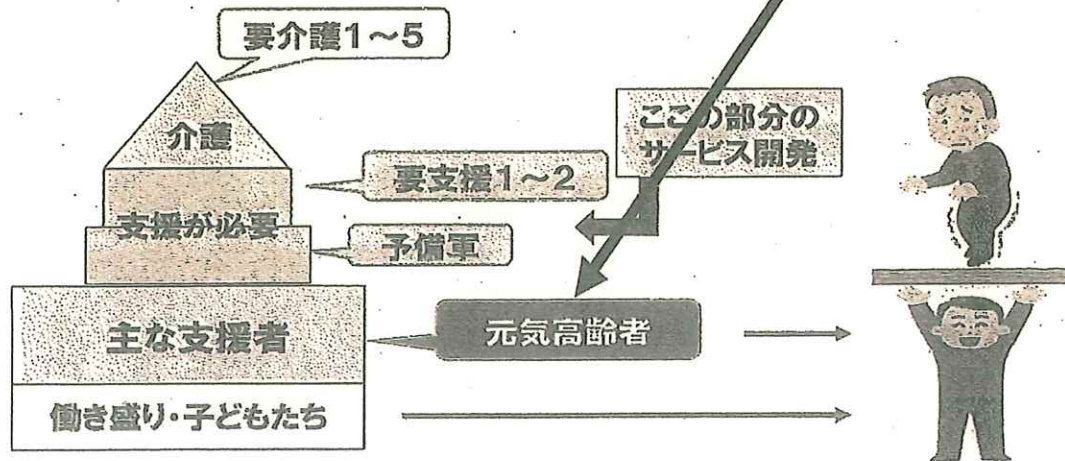
- おしゃべりやお茶の集まり
- 体操・運動活動の集まり
- スポーツ活動の集まり
- 趣味の集まり
- ※定期的に集まれる居場所、気軽にいつでも寄れる居場所づくりが大事

高齢者福祉課や地域包括支援センター、生活支援コーディネーターは、「通いの場」づくりを支援しています。「通いの場」づくりのための支援制度を利用できますので、お気軽に相談ください。

通いの場等の社会参加が高いと要支援・介護認定率が低い。参加の形態は、利用者として参加、ボランティアとして参加など様々です。元気な高齢者は就労参加やボランティア活動への従事で社会の担い手として活動求められています。

※通いの場参加者は、非参加者に比べて、認知症リスクやフレイルリスクが低い傾向にあります。社会との関わり、役割を持つことが介護予防につながります。

## サービス対象者のイメージとしては... 住民主体



おしゃべりサロン

(目的) 身近な地域で介護予防及び生きがいづくりをし、心豊かな充実した生活を送ることを目指しています。

- ・65歳以上の高齢者が5人以上でグループとなり、サロンを自分たちで運営しています。
- ・場所は、各自治会の集会所などで、活動内容は自分たちで企画し、楽しくおしゃべりやレクリエーションなど、1回2時間程度の活動をしています。
- ・保健師、看護婦、栄養士などの出前講座もあります。
- ・サロン登録人数により、活動員の補助があります。



くらしサロ広場

(目的) 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みづくりをし、高齢者の積極的な社会参加を推進することを目標としています。

- ・介護予防や健康づくりの教室、レクリエーション、カラオケなど、日替りで行う楽しい場です。
- ・毎週開催：10時～15時
- ・参加料：300円 昼食：完費 送迎があります
- ※詳しい日程は、各広場へお問い合わせ下さい。

広場名	地域
鹿だまり	村上、豊町、磯谷、岡本
さんざい	平井、松本、吉生
あつみの	入田、樋口、菅野
あけ	城原、西郷
しらふす	長、松原
ゆんどう	新井、久住、白月
ひかり	下村、長尾



シニアクラス、ゆう・遊クラス、生きがいサロン

(目的) 高齢者の健康増進と介護予防を図り、高齢者同士が支え合いながら会を運営することで、社会的役割を担うことを目指しています。

送迎があります



サロン名	地域	特徴等
シニアクラブ	長	月2回、市街地で活動を行っています。健康やレクリエーション、創作活動等を行い、健康をしっかりと保ちます。
ゆう・遊クラブ	久保	月2回市街地・久保・市街地で活動しています。健康やレクリエーションや創作活動等を行い、健康をしっかりと保ちます。
生きがいサロン	菅生地区	月2回、市街地で活動しています。レクリエーションや創作活動等を行っています。

すこー元気になる教室

(目的) 高齢者が住み慣れた地域で元気に過ごすことを目指し、地域で定期的に運動習慣の向上、同じこもり予防、認知症予防など生活習慣向上を目指します。

- ・介護予防体操（めじろん元気アップ体操、ストレッチ運動やレクリエーション）を行います。
- ・送迎があります

※活動内容

- ・週1回2時間（3か月間限定）実施しており、終了後は各地域のすこー元気になる教室等を紹介しています。

※活動内容（1）

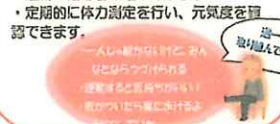
- ・月2回（1回あたり2時間程度）実施しています。
- ・足腰の弱り、食欲低下、物忘れ、同じこもりがちならぜひ積極的に参加してください。

健康長寿週一活動(KSK)

(目的) 自治会等の身近な場所で、高齢者が毎週1回、定期的に集まり、いつまでも活動が続けられるよう介護予防を行います。

(週一活動とは?)  
★運営は地元の方たちで  
★めじろん元気アップ体操などの運動を  
★毎週一回、決まった曜日、時間、同じ  
★場所で  
★行う活動です

- ・必要となる備品の購入を支援します。(上限10万円 ただし初年度のみ)
- ・運動の指導者派遣があります
- ・定期的に体力測定を行い、元気を確認できます。



介護予防・通いの場づくり事業

(目的) 高齢者等の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び要介護状態の予防、地域の支え合い体制を推進することを目標とします。

はくすいひろば

- ★宮城地区民が拠点「はくすい」で交流しています。
- ★みんなで楽しく会話を交わしながら、体を動かしています。
- ・場所：竹田市福祉施設 はくすい
- ・時間：9：00～11：00
- ・開催日：月2回（参加費は無料）
- ・送迎があります



岩手地区生きがいサロン

- ★岩手地区民が岩手分館を拠点とし交流しています。
- ★みんなで楽しく会話を交わしながら、体を動かしています。

みんなのいそカラフル

- ★竹田市竹田町の古町通り（旧松岡金物店を改修）を拠点としています。
- ★交流の場と居場所作りを目的とした施設です。
- ★好きな物に来て、食事だけされる方、ちょっと遊ぶ方、お茶しに来て頂ける方・・・それぞれの過ごし方をされています。
- ・場所：竹田町の古町通り（旧松岡金物店）

要介護度別の原因疾患は認知症が多い

- 軽度認定者の要介護になる原因は、認知症、骨折・転倒、高齢による衰弱、関節疾患、脳血管疾患が多い。
- これら疾患の予防は、軽度認定者において抑制できる可能性がある。
- 認知症、骨折・転倒、高齢による衰弱、脳血管疾患について、保護的な関連がある要因に、スポーツの会や通いの場等の社会参加、歯の健康、笑いがある。

(単位：%) 平成28年

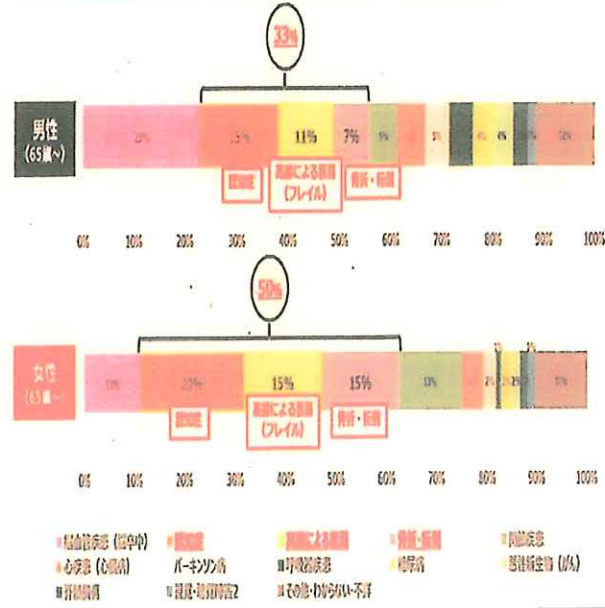
要介護度	第1位	第2位	第3位
総数	認知症 18.0	脳血管疾患（脳卒中） 16.6	高齢による衰弱 13.3
要支援者	関節疾患 17.2	高齢による衰弱 16.2	骨折・転倒 15.2
要支援1	関節疾患 20.0	高齢による衰弱 18.4	脳血管疾患（脳卒中） 11.5
要支援2	骨折・転倒 18.4	関節疾患 14.7	脳血管疾患（脳卒中） 14.6
要介護者	認知症 24.8	脳血管疾患（脳卒中） 18.4	高齢による衰弱 12.1
要介護1	認知症 24.8	高齢による衰弱 13.6	脳血管疾患（脳卒中） 11.9
要介護2	認知症 22.8	脳血管疾患（脳卒中） 17.9	高齢による衰弱 13.3
要介護3	認知症 30.3	脳血管疾患（脳卒中） 19.8	高齢による衰弱 12.8
要介護4	認知症 25.4	脳血管疾患（脳卒中） 23.1	骨折・転倒 12.0
要介護5	脳血管疾患（脳卒中） 30.8	認知症 20.4	骨折・転倒 10.2

注：熊本県を除いたものである。

出典：平成28年国民生活基礎調査の結果  
http://www.soumu.go.jp/information/keizai/index.html#150716.net

要介護状態になる理由は「認知症」「フレイル」「骨折・転倒」が多い

介護が必要になった主な原因は、生活習慣病に起因する「脳卒中」の他、「認知症」「高齢による衰弱（フレイル）」「骨折・転倒」の割合が大きい。







失業者雇用にもつながる  
介護の仕事を始めませんか

地域や家族の笑顔を守る！！

転職を考えている方にお  
すすめ。資格がなくても  
長く働ける仕事です。

知っていますか？

# 介護のお仕事

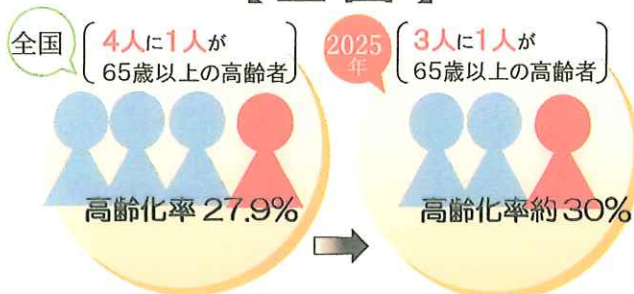
やりがいと魅力のある仕事

日本は今、かつてない超高齢社会を迎え、認知症などで介護を必要とする高齢者が増加して介護の現場で働く人の重要性はますます高まっています。

介護の仕事は大変だとか資格がないと働けないというイメージがありますが、初心者でも従事できる仕事です。また、国や地方公共団体では介護職を目指す方の修学支援などを行っています。この機会に、介護の仕事に従事してみませんか。賃金水準の改善などの処遇改善の取組みも進んできています。



## 【全国】



介護職の重要性が高まっています

2025年には3人に1人が65歳以上の高齢者になるとされ、今後社会はいつそう高齢化が進むと予想されています。このような状況にともない、ますます介護職員の需要が高まっています。

## 【竹田市】



65歳以上の高齢者人口は今後減少しますが、それ以上の率で、15~64歳人口(生産年齢人口)が減少するため、介護事業所は人手の確保が厳しくなっています。地域の介護・福祉を支えるため、介護人材の確保が必要です。ふるさとの未来を支える「やりがいと魅力」のある介護のお仕事に従事してみませんか？

## 資格を取るとさらに活躍の場が広がります

終了後、ホームヘルパーとして  
従事することが可能になります。  
市に受講費用の助成  
制度があります。

まずは  
ここから  
スタートしよう!

### 介護職員初任者研修

介護職の基本となる最初の資格です。  
自宅を訪問したり、施設で働くうえで  
必要になる基礎的な知識・技術を  
習得し、指示を受けながら介護業務  
を実践します。

- 「介護職員初任者研修」を受講し、  
介護の基本的な技術・知識を身につける
- 一定の指示のもと、ある程度の仕事  
ができる
- 利用者のニーズや状況の変化を把握・  
判断し、それに応じた介護を実践

実務経験を  
積もう!

介護福祉士を目指すため基  
本的知識・技能を取得する  
ための研修

### 実務者研修

実務経験だけでは習得するのが難しい  
介護に必要な知識・技術に加えて、医  
療的ケアに関する知識と技能を習得し  
ます。これは介護福祉士の国家試験を  
受けるための必須要件になります。

- 「介護福祉士実務者研修」を受講  
し、より質の高い技術・知識を身  
につける。
- 指示がなくても、一人前の仕事か  
できる
- 他業種との連携をとるための幅広  
い領域の技術・知識を身につけ、  
実行できる。

国家資格を  
手に入れよう

介護の現場でリーダーとして活躍

### 介護福祉士

お年寄りや体の不自由な方の介護をする専門職  
です。車いすでの移動補助、食事や入浴などの  
身体介護、施設利用者や家族からの相談に対し  
てアドバイスをします。介護ヘルパーの指導や、  
ケアプランの作成にも携わる現場のリーダーで  
す。訪問介護、社会福祉施設、有料老人ホーム  
など求められる場は様々です。

- 「介護福祉士」の資格を取得し、  
高度な専門性をもつ
- 多様な生活障害を持つ利用者に質  
の高い介護を実践
- 介護技術の指導や他業種との連携  
のキーパーソンに

### 学費貸付制度

介護福祉士養成施設の学生に対する  
修学資金などの貸付例

- ・修学資金（5万円以内/月）と入学準備金・  
就職準備金（各20万円）を貸付
- ・県内の介護現場に5年勤務で返済免除

## 資格がなくても仕事の興味を持ったら

ハローワークで求人状況を確認  
(市でも希望者に必要な情報を提供します。)

介護の仕事に対する不安を払拭するための研修「介護に関する入門的  
研修」を11月に市主催で開催します。県主催の研修もあります。

特別養護老人ホームやデイサービス事業所  
などで介護職として介護の仕事に従事  
※働きながら資格を取ることできます。

シルバー新聞より

介護の仕事への「5つの誤解」

- ①資格・経験が必要?  
2人に1人が未経験からスタート
- ②給与が低い?  
他業種に引けを取らない給与や昇格制度
- ③残業が多い?  
働く人の約半分が「残業ゼロ」
- ④肉体労働が中心?  
デスクワークも多い
- ⑤離職率が高い?  
約6割の職場が離職率10%未満

※コロナ禍でも安定した求人があり、年齢に関係なく長く活躍できる仕事です。

### 令和3年度から、市独自の介護人材確保支援対策に取り組みます。

市内の介護サービス事業所に介護職の正規職員として就職した満60歳以下の方に就職奨励金を支給します。

- ①就職奨励金100,000円（就職から6か月経過後）
- ②就職奨励金（3年）100,000円（就職から3年経過後）
- ③就職奨励金（5年）150,000円（就職から5年経過後）※③は介護福祉士を取得した方に限る。

就職時の資格要件はありません。詳細は  
高齢者福祉課にお問い合わせください。

お問い合わせ先：竹田市高齢者福祉課介護保険係 電話：63-4809（直通）

令和3年度 介護入門的研修

# 「介護に関する入門的研修」 開催致します

親しみやすい  
介護テキスト  
講義です

- 開催日 令和3年11月7日(日)・11月14日(日)  
11月21日(日)・11月28日(日)  
毎週日曜日 開催(4日間)

- 会場 竹田市大字会々1650番地  
竹田市総合社会福祉センター  
保健指導室

介護の仕事を始めたい(考えている)人向けの研修となっています。

時間 9時半～16時半

- 受講料 無料

<研修内容>

介護未経験者に対して、親しみやすいテキストを用いて受講者に無理のない時間、安心・信頼のおける講師で研修を行います。



- 介護保険制度について
- 老化の理解
- 介護職の役割
- 介護予防・認知症予防
- 介護者自身の健康管理
- 介護技術の基本(食事・入浴・排泄・整容など)
- 介護技術実習あり

介護の仕事は、安定した業種で休日も確保でき、年齢に関係なく活躍ができます。処遇改善の取組みも進み賃金水準も改善しています。資格の取得にあたっては、国・県・市などの様々の制度が利用できます。

## ■お申込み方法

裏面の申し込み用紙に記入のうえ、高齢者福祉課に提出してください。  
<https://www.city.taketa.oita.jp/soshiki/koreishahukushi/1/oshirase/4249.html>

■定員 各20名(先着順) FAX0974-64-0133 E-mail [takayuki-okubo@city.taketa.lg.jp](mailto:takayuki-okubo@city.taketa.lg.jp)  
市外の方も受講が可能です。申込み時に住民票を添付してください。

■お問い合わせ先 TEL0974-63-4809 (担当：大窪、後藤)

竹田市役所 高齢者福祉課 介護保険係

(公財) 介護労働安定センター大分支部  
大分市中央町2-9-24大樹生命大分ビル9階 TEL 097-538-1481

介護に関する入門者の研修 21時間カリキュラム

月日	時間	研修科目	研修内容	講義・実技		
11/7	1 日目	9:30~9:45	受付			
		9:45~10:00	開会式・オリエンテーション			
		1.5H 10:00~11:30	介護に関する基礎知識	○介護に関する相談先 ○介護保険制度の概要 ○介護休業制度などの仕事と介護の両立支援制度の概要	講義	
		2.0H 12:30~14:30	障害の理解	○障がい種別ごとの特性や関わり方 ○ノーマライゼーションやICFの考え方	講義	
11/14	2 日目	2.5H 9:30~12:00	基本的な介護の方法	○老化の理解（高齢者の疾病と生活上の留意点、高齢者多い病気とその日常生活上の留意点）	講義	
		1.5H 13:00~14:30	介護の基本	○介護職の役割や介護の専門性について ○介護技術の基本（移動・移乗の介護技術実習）	講義・実技	
		2.0H 14:40~16:40	基本的な介護の方法	○介護予防・認知症予防の考え方。自らの介護予防 ○安全・安心な身体の動かし方（ボディメカニクスの活用）	講義・実技	
11/21	3 日目	2.0H 9:30~11:30	介護における安全確保	○事故や感染症対策、対応等に係る知識 ○介護者自身の健康管理、腰痛予防など	講義	
		4.0H 12:30~16:30	認知症の理解	○認知症を取り巻く状況や基本的な知識 ○認知症の人やその家族の方とのかかわり方など	講義	
11/28	4 日目	1.5H 9:30~11:00	老化の理解	○老化の理解（高齢者疑似体験等）	講義・実技	
		4.0H	12:00~16:00	基本的な介護の方法	○介護技術の基本（食事・入浴・排泄・整容・清潔保持・着脱の介助などの介護技術実習）	講義・実技
			16:00~	閉会式		

【研修申込書】提出用

令和 年 月 日

竹田市高齢者福祉課 御中

申請者名 ㊞

※自署の場合は押印不要です。

令和3年度介護に関する入門的研修の受講申込をします。

フリガナ 受講者氏名			
受講者住所			
受講者生年月日	昭和・平成	年	月 日生 年齢 歳
受講者連絡先 (日中の連絡先)	日中の連絡が		
受講者勤務先 (現在勤務している場合)	事業所名		
	電話番号		
	事業所住所		
受講を希望する理由			
介護サービス事業所へ 就職希望の有無	有 無	住所地が確認 できる書類	市外の方のみ

## 訪問介護員養成講座受講費用の助成について

市では、介護人材を確保する取組みとして、介護職員初任者研修課程及び生活援助従事者研修課程を修了した方に対して、受講費用の一部を補助する取組みを令和2年度から開始しました。

介護分野の人手不足は他の職種に比べて深刻で、介護人材の確保・育成は全国的な課題であることから、市としても介護福祉士へのステップアップになる介護職員初任者研修及び生活援助従事者研修に要する費用の補助制度を始めることとしましたので、ぜひこの制度を利用ください。

### 1 対象者

高齢者等の介護について熱意を有する65歳未満の方。市外の方については、市内の介護保険指定事業所で1年以上の勤務記録がある方。

### 2 対象経費

大分県介護員養成研修事業者指定事務取扱要綱により指定を受けている、市外の事業者が開催する介護職員初任者研修課程及び生活援助従事者研修課程に要する受講料（教材費及び実習に係る材料費等の実費を含む。）

### 3 補助限度額、補助率

介護職員初任者研修課程	120,000円	5/6以内
生活援助従事者研修課程	100,000円	5/6以内

※詳しくは交付要綱を確認ください。

訪問介護員養成事業費補助金交付要綱（PDF）

指定事業者一覧（PDF）

申請者提出様式（Word）

問い合わせ先

竹田市高齢者福祉課（電話 0974-63-4809）

## 介護人材確保支援事業費補助金について

介護人材の確保と処遇改善が喫緊の課題となっているなかで、人材確保の観点から介護職等に従事する人材の育成を支援する取り組みを、令和3年度から開始します。

介護分野の人手不足は他の職種に比べて深刻で、介護人材の確保・育成は全国的な課題であることから、就職奨励金の制度を始めることとしましたので、ぜひこの制度を活用して長く介護の職場で活躍していただきたいと思います。

### 1 対象者

市内の介護サービス事業所に介護職等の正規職員として就職した満60歳以下の方（当該就職の日から過去に市内の介護サービス事業所に正規職員として勤務していた方を除く）又は市内の訪問介護事業所の訪問介護員（月平均60時間以上又は年間720時間以上勤務する非正規職員）として就職した満60歳以下の方（当該就職の日から過去に市内の介護サービス事業所に正規職員として勤務していた方を除く）。

### 2 対象区分

- 1) 就職奨励金 100,000円  
就職の日から6か月勤務したもの
- 2) 継続勤務奨励金（3年間） 100,000円  
就職奨励金の交付金を受けた方で、就職の日から継続して同一の介護サービス事業所で介護職等の正規職員として3年間勤務した方
- 3) 継続勤務奨励金（5年間） 150,000円  
就職奨励金の交付金を受けた方で、就職の日から継続して同一の介護サービス事業所で介護職等の正規職員として5年間勤務した方で介護福祉士の資格を取得した方

### 3 提出書類

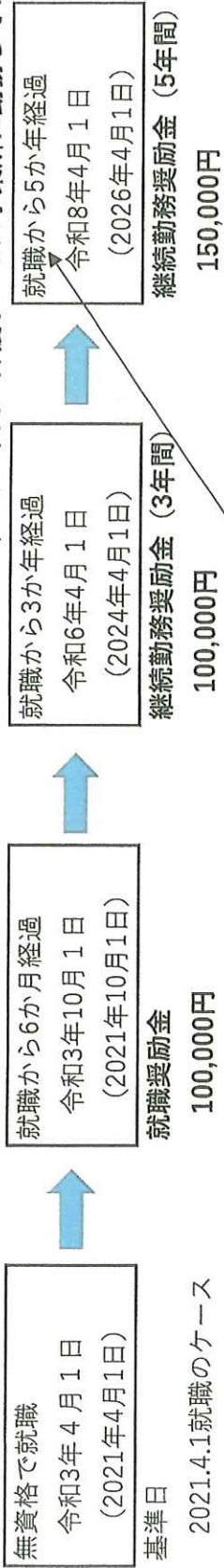
- 1) 雇用及び雇用の形態が確認できる書類
- 2) 職歴が確認できる書類（就職奨励金の申請時のみ）
- 3) 資格取得が確認できる書類（継続勤務奨励金（5年間）申請時のみ）

申請者提出様式（Word）

# 介護人材確保支援のスキーム

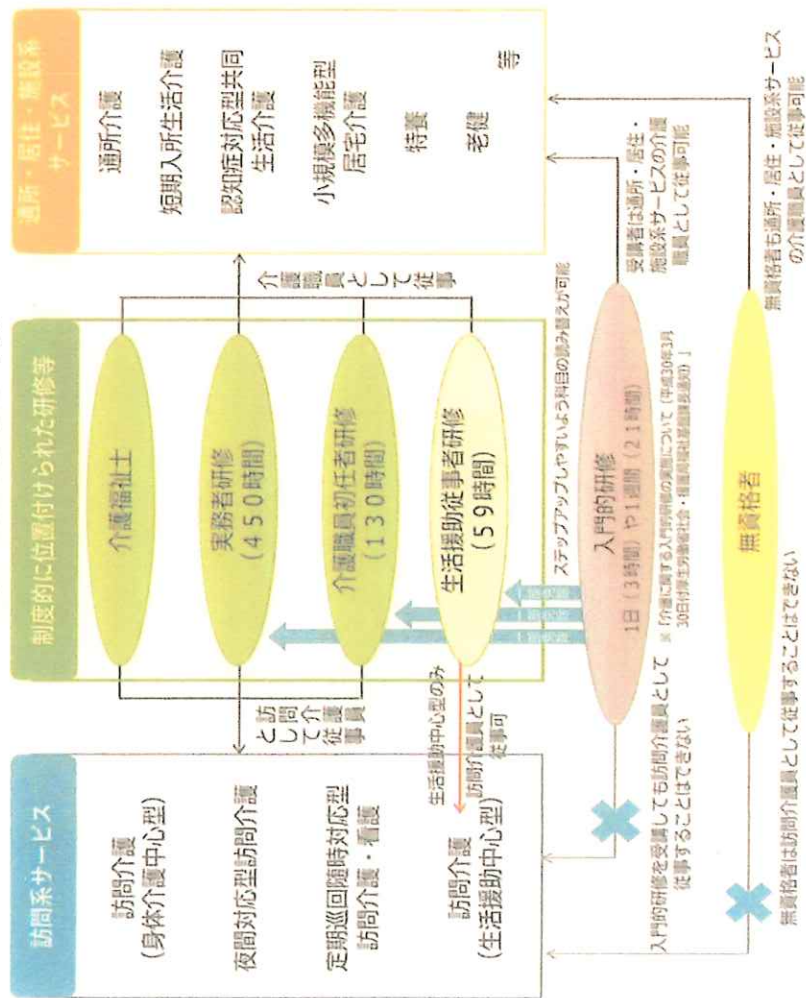
(基準日：令和3年4月1日)

※市内の介護サービス事業所に介護職等の正規職員として就職した満60歳以下の方が対象（過去に市内の介護サービス事業所に勤務している場合を除く）



2021.4.1就職のケース

## 入門的研修と各種研修等との関係



(資格取得に利用可能な制度)

### ● 入門的研修

令和2年度より市で研修会を年1回開催

11/7、11/14、11/21、11/28で実施予定

大分県社会福祉協議会も県内3会場で開催

### ● 介護職員初任者研修及び生活援助者従事者研修

令和2年度より市で研修費用の助成を実施

介護職員初任者研修 補助率5/6以内 補助上限額10万円

生活援助従事者研修 補助率5/6以内 補助上限額8万3千円

### ● 実務者研修（実務者研修施設に在学する学生が対象）

大分県介護福祉士修学資金等貸付事業 貸付額20万円以内

一定の要件を満たせば全額返還免除

### ● 介護福祉士（養成施設に在学する学生が対象）

大分県介護福祉士修学資金等貸付事業 入学準備金20万円以内

一定の要件を満たせば全額返還免除 修学資金（月額）5万円以内

就職準備金20万円以内 など



# 新型コロナウイルス感染症に係る 介護サービス事業所等に対する継続支援事業

令和3年度6月補正予算  
予算規模850万円

新規

○介護サービスや障がい福祉サービスは、利用者やその家族にとって住み慣れた地域における生活を支えるため必要不可欠なサービスであり、新型コロナウイルス感染症によるサービス提供体制に対する影響をできる限り小さくすることが大事である。

○しかしながら、依然として厳しい感染状況が続くなかで事業所等にあたえる影響は少なくないことから、事業所等が今後も継続してサービス提供できるように、事業所の継続を前提とした支援を行う。

## 対象

### 1. 対象経費

- 事業所が要した以下の負担費用
- ・施設等の消毒、清掃費用
  - ・マスク、手袋、体温計等の衛生用品の購入費用
  - ・事業継続に必要な人員確保費用

### 2. 支援対象

令和3年4月に事業実績があり、今後も継続して事業運営を行う事業所の運営法人

### 3. 対象事業所

- ①介護保険サービス事業所（福祉用具貸与、特定福祉用具販売を除く）、②養護老人ホーム、
- ③障がい福祉サービス事業所（日常生活用具、補装具給付を除く）

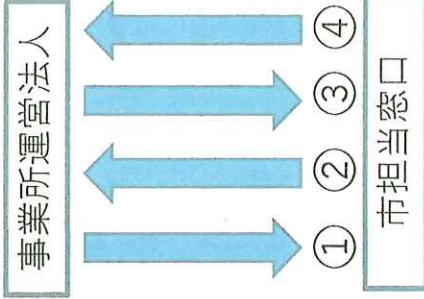
### 4. 支援金額

- 40万円 市内で①及び③又は②及び③を運営する法人
- 30万円 市内で①又は③を複数運営する法人
- 20万円 市内で①又は③を運営する法人

※対象となる運営法人には、担当窓口から個別に連絡します。

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して  
介護サービス事業所等の支援を実施します。

## 事業の流れ



- ①交付申請書及び実績報告書の提出
- ②交付決定及び交付額の確定通知
- ③交付請求書の提出
- ④支援金の支払い

(担当窓口)

高齢者福祉課介護保険係  
電話 63-4809  
社会福祉課障がい福祉係  
電話 63-4811

新規

# 介護ロボット導入支援事業

令和3年度6月補正予算  
債務負担行額200万円  
設定期間（令和4～7年度）

○介護ロボットの導入に要する経費の一部を支援します。

○介護ロボットの使用による介護従事者の負担の軽減を図り、介護ロボットの普及による働きやすい職場環境の整備を支援し、介護従事者の確保を後押しします。

第8期高齢者福祉・介護保険事業計画においても、「介護人材等の確保・養成」と「介護従事者の負担軽減」を重点施策としており、これらに取り組み費用を令和3年度の肉付け予算にて措置することとしました。

対象

## 1. 補助条件

大分県の「介護ロボット導入支援事業」の補助対象であること。

## 2. 対象経費

県の補助対象とならない導入2年目以降に要するリース又はレンタル料金（ただし、5年を限度とする。）

## 3. 補助率

対象経費の1/2（千円未満切捨て）

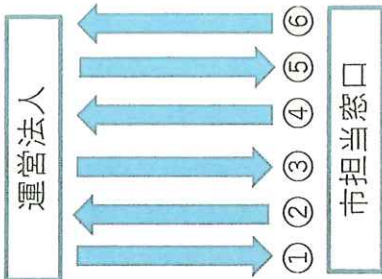
**※対象となる運営法人は、担当窓口事前に相談願います。**

※対象となる介護ロボット

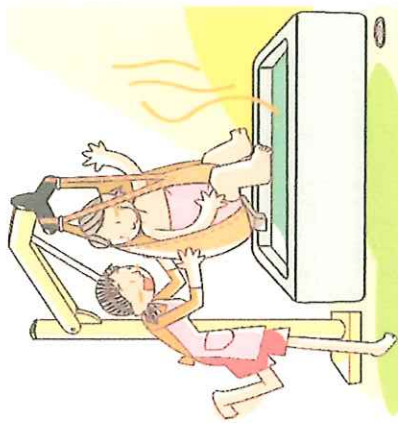
- ① 移乗介護ロボット、② 移動介護ロボット、③ 排泄支援介護ロボット、④ 見守り・コミュニケーション介護ロボット、⑤ 入浴介護ロボット、⑥ 介護業務支援介護ロボット

導入初年度については、大分県の補助対象になりませんが、導入2年目以降は補助対象となりません。運営法人の自己負担もあることから、この事業を利用することにより、導入費用の負担軽減が図られれますので、この事業の利用を検討してみてください。

## 事業の流れ



- ① 交付申請書の提出
- ② 交付決定通知
- ③ 実績報告書の提出
- ④ 補助額の確定通知
- ⑤ 交付請求書の提出
- ⑥ 補助金の支払い



(担当窓口)  
 高齢者福祉課介護保険係  
 電話 63-4809  
 E-mail: kourei@city.taketa.lg.jp

令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口（総務省令和3.8.4公表資料）

- 国内人口 前年比483,789人減の126,654,244人 12年連続のマイナス
  - 日本人住民の出生数843,321人（過去最少） 2年連続90万人割れ 過去最少
  - 死亡者数1,373,929人（前年12,283人減）増加傾向だったが前年より減少
- ※三大都市圏の人口も初めて減少

人口増加は5都県のみ（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、沖縄県）

65歳以上人口

（単位：人）

全体No.	市No.	都道府県名	市区町村名	総数	65歳以上	比率
1(1)	-	群馬県	甘楽郡南牧村	1,717	1,110	64.65%
2(2)	-	群馬県	多野郡神流町	1,735	1,062	61.21%
3(3)	-	長野県	下伊那郡天龍村	1,204	736	61.13%
4(4)	-	福島県	大沼郡金山町	1,925	1,167	60.62%
5(5)	-	高知県	長岡郡大豊町	3,418	2,000	58.51%
21(23)	1(2)	北海道	夕張市	7,430	3,896	52.44%
23(22)	2(1)	北海道	歌志内市	3,019	1,582	52.40%
39(42)	3(3)	高知県	室戸市	12,683	6,411	50.55%
43(48)	4(4)	石川県	珠洲市	13,700	6,884	50.25%
52(53)	5(5)	高知県	土佐清水市	12,978	6,434	49.58%
68(69)	6(6)	静岡県	熱海市	36,036	17,355	48.16%
86(90)	7(10)	大分県	竹田市	20,855	9,890	47.42%
90(79)	8(7)	北海道	赤平市	9,642	4,566	47.36%
99(88)	9(9)	北海道	芦別市	12,744	6,012	47.18%
101(105)	10(11)	秋田県	男鹿市	26,246	12,293	46.84%
( )は前年			全国平均	126,654,244	35,768,503	28.24%
日本人住民でも全国7位			県平均	1,141,784	375,244	32.86%

75歳以上人口

（単位：人）

全体No.	市No.	都道府県名	市区町村名	総数	75歳以上	比率
1(1)	-	群馬県	甘楽郡南牧村	1,717	744	43.33%
2(2)	-	長野県	下伊那郡天龍村	1,204	492	40.86%
3(3)	-	福島県	大沼郡金山町	1,925	763	39.64%
4(4)	-	群馬県	多野郡神流町	1,735	653	37.64%
5(5)	-	高知県	長岡郡大豊町	3,418	1,267	37.07%
25(34)	1(1)	北海道	夕張市	7,430	2,295	30.89%
54(55)	2(2)	北海道	歌志内市	3,019	874	28.95%
65(73)	3(3)	石川県	珠洲市	13,700	3,908	28.53%
76(94)	4(6)	高知県	土佐清水市	12,978	3,621	27.90%
87(98)	5(7)	静岡県	熱海市	36,036	9,945	27.60%
91(90)	6(5)	大分県	竹田市	20,855	5,702	27.34%
( )は前年			全国平均	126,654,244	18,332,800	14.47%
			県平均	1,141,784	194,867	17.07%

## 85歳以上人口

(単位：人)

全体No.	市No.	都道府県名	市区町村名	総数	85歳以上	比率
1(1)	-	群馬県	甘楽郡南牧村	1,717	355	20.68%
2(2)	-	福島県	大沼郡金山町	1,925	377	19.58%
3(3)	-	福島県	大沼郡昭和村	1,218	234	19.21%
4(4)	-	長野県	下伊那郡天龍村	1,204	228	18.94%
5(5)	-	高知県	土佐郡大川村	377	69	18.30%
71(76)	1(1)	大分県	竹田市	20,855	2,627	12.60%
( )は前年			全国平均	126,654,244	6,086,163	4.81%
			県平均	1,141,784	73,208	6.41%

## 【参考】九州・沖縄の高齢化率上位5市

## 65歳以上人口

九州・沖縄No.	都道府県名	市区町村名	総数	65歳以上	比率
1(1)	大分県	竹田市	20,855	9,890	47.42%
2(2)	大分県	津久見市	16,739	7,478	44.67%
3(3)	大分県	豊後大野市	34,692	15,127	43.60%
4(4)	鹿児島県	垂水市	14,283	6,161	43.14%
5(5)	大分県	国東市	27,163	11,538	42.48%

( )は前年

## 75歳以上人口

九州・沖縄No.	都道府県名	市区町村名	総数	75歳以上	比率
1(1)	大分県	竹田市	20,855	5,702	27.34%
2(2)	大分県	豊後大野市	34,692	8,682	25.03%
3(3)	大分県	国東市	27,163	6,590	24.26%
4(4)	大分県	津久見市	16,739	4,045	24.17%
5(5)	鹿児島県	阿久根市	19,842	4,712	23.75%

( )は前年

## 85歳以上人口

九州・沖縄No.	都道府県名	市区町村名	総数	85歳以上	比率
1(1)	大分県	竹田市	20,855	2,627	12.60%
2(2)	大分県	豊後大野市	34,692	3,961	11.42%
3(3)	大分県	国東市	27,163	2,844	10.47%
4(5)	宮崎県	串間市	17,722	1,848	10.43%
5(6)	宮崎県	えびの市	18,815	1,918	10.19%

( )は前年

高齢化率 比率が高い順

市人口 人口が少ない順

(単位：人) 秋田県

高齢化率	市人口	都道府県名	市区町村名	総数	65歳以上	比率
1	1	北海道	夕張市	7,430	3,896	52.44%
2	2	北海道	歌志内市	3,019	1,582	52.40%
3	5	高知県	室戸市	12,683	6,411	50.55%
4	8	石川県	珠洲市	13,700	6,884	50.25%
5	7	高知県	土佐清水市	12,978	6,434	49.58%
6	170	静岡県	熱海市	36,036	17,355	48.16%
7	32	大分県	竹田市	20,855	9,890	47.42%
8	4	北海道	赤平市	9,642	4,566	47.36%
9	6	北海道	芦別市	12,744	6,012	47.18%
10	70	秋田県	男鹿市	8,302	3,874	46.66%



高知県

石川県



静岡県

北海道

